平　成　２１　年　度

新庄河川事務所　事業概要

平　成　２１年　３月３０日

国土交通省　東北地方整備局

新　庄　河　川　事　務　所

問い合わせ先

東北地方整備局　　新庄河川事務所

工務第一課長　　髙　橋　京　子（河 川 担 当）

工務第二課長　　高　橋　正　博（砂 防 担 当）

〒996-0071　新庄市小田島町５－５５　ＴＥＬ　０２３３－２２－０２５１

１．　平成２１年度事業概要

新庄河川事務所の平成２１年度予算は、河川事業関係と砂防事業関係とをあわせて全体で約６３億円です。

河川事業関係は約１３億円で、最上川河川整備計画（平成14年11月策定）を踏まえた**最上川中流改修事業**を継続促進する外、**戸沢村皿島地区**を対象に**連続堤によらない治水対策**を継続実施します。**消流雪用水導入事業**としては、**大石田町岩ヶ袋地区**の整備を継続実施します。また、既設の河川管理施設の維持管理等を実施します。

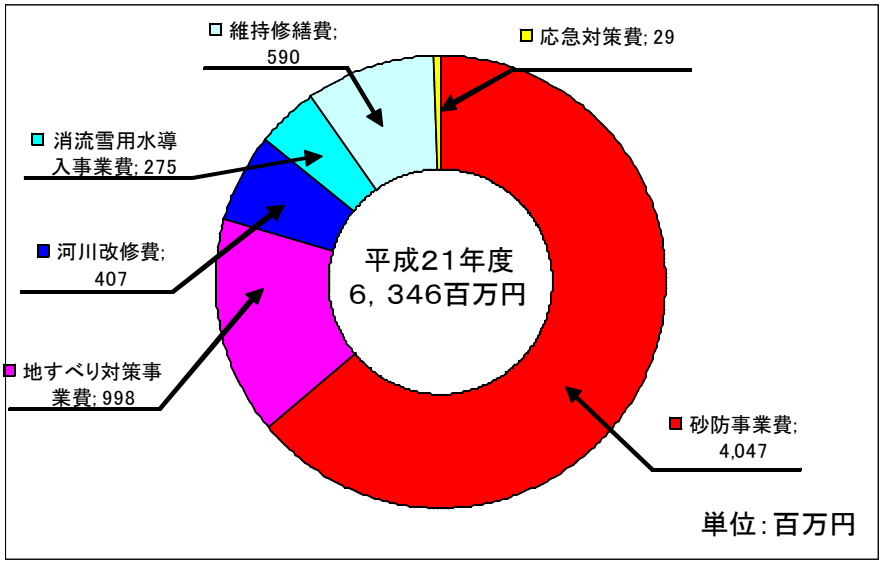
砂防事業関係は約５０億円で**最上川、赤川水系の砂防えん堤の建設**を継続促進します。

また、**地すべり対策事業**については**豊牧地区**の対策を継続する外、本年度から**月山地区**の地すべり対策に着手します。

２．　平成２１年度予算（費目別）

（当初予算）

費目		平成２１年度事業費（百万円）	平成２０年度事業費（百万円）	伸び率
河川	河川改修費	４０７	４１６	0.98
	消流雪用水	２７５	３９２	0.70
	総合水系環境整備	０	５８	0.00
	維持修繕	５９０	５０３	1.17
	応急対策	２９	２７	1.07
砂防	砂防	４，０４７	４，２２９	0.96
	地すべり	９９８	６１０	1.64
小計		６，３４６	６，２３５	1.02
災害復旧		０	１５	0.00
合計		６，３４６	６，２５０	1.02



３．　主要事業概要

１）河川改修事業

○　**新庄市鶴の子地区**は無堤のため、洪水のたびに地域の生活基盤である良好な農耕地が被害を受けており、**小堤整備事業**を**継続実施**します。

○　**戸沢村皿島地区**は無堤のため、洪水のたび浸水被害を受けており、地域の安全で安心した暮らしを図るため**連続堤によらない治水対策**を**継続実施**します。

○　**鮭川村観音寺地区**は平成１６年７月洪水で堤防が破堤した外、洪水のたびに地域の生活基盤である良好な農耕地が被害を受けており、**河川改修事業**に**着手**します。

２）消流雪用水導入事業

○　平成１９年度より克雪対策の一環として実施している**大石田町岩ヶ袋地区消流雪用水導入事業**を**継続実施**します。

３）維持修繕事業

○　堤防除草、河道内樹木の伐採、排水樋管の修繕など、**施設の維持管理**を行うほか、日常及び出水・地震時等において河川巡視を行い、河川管理施設等の**異常発見**と**被害防止**に努めます。

４）河川工作物関連応急対策事業

○　排水樋管等の河川工作物の応急的な改良を実施し、施設の安全性の向上を図ります。

５）砂防事業

◎　最上川水系（事業箇所数：１５箇所）

○　立谷沢川流域濁沢、銅山川流域赤砂川等において大規模崩壊が発生しており、各流域からの大量の土砂流出を抑制し、流出土砂が起因する土砂災害から保全対象地区の**生命・財産を守る**ため立谷沢川、角川、銅山川、鮭川、寒河江川の５流域において、**濁沢第六砂防えん堤**をはじめとする**９箇所の砂防えん堤**を**促進**します。

このうち、立谷沢川流域の**丑ノ沢砂防えん堤**などの**５箇所の砂防えん堤**を**完成**させ、土砂災害防止に寄与します。

また、下流域を土砂災害から守るため立谷沢川流域の**科沢砂防えん堤**など**６箇所の砂防えん堤**に**着手**します。

○　土石流危険渓流における砂防施設整備の促進と同時に地域防災への寄与として、鮭川流域の**入沢砂防えん堤**を**促進**します。

◎　赤川水系（事業箇所数：３箇所）

○　流出土砂が起因する土砂災害から保全対象地区の**生命・財産を守る**ため赤川において、**岩菅沢砂防えん堤**を**促進**します。また、**早田川砂防えん堤**の**改良**に**着手**します。

◎　事業の実施にあたり、周辺環境への配慮・対応として貴重な鳥類等調査など、環境影響調査を実施しながら事業を進めていきます。

６）地すべり対策事業

○　**豊牧地区**については地すべりの変状を抑制するため、地下水排除のための**集水井工**及び**集排水ボーリング工等**を**促進**し、地すべりの安定を図ります。

○　**月山地区**については本年度から地すべり対策事業に**新規着手**します。